

**全国有力100社
アンケート調査**

結果は「東高西低」の様相

東日本は強基調が53%、西日本は「やや弱気」21%、「横ばい」76%

4月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「4月の相場動向」の結果がまとまった。全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「横ばい」が59%でトップとなった。2位は「やや強気」で、27%だった。「強気」は1%で、両者を合わせた強基調の回答は28%と全体の4分の1を超えた。「やや弱気」は13%だった。今回は地域差が大きく、東日本で強基調の回答が目立った一方、西日本では横ばいからやや弱気が多く、「東高西低」の様相となった。

◆業種別～商社・シッパーで強基調が目立つ結果に
業種別集計では、電炉メーカーは「横ばい」が73%でトップ。以下「やや強気」と「やや弱気」がともに13.5%で並んだ。「強気」と「弱気」は0%だった。

商社・シッパーは「横ばい」と「やや強気」が38.5%で並びトップとなった。「強気」も8%あり、強基調が目立った。残りは全て「やや弱気」の15%となった。

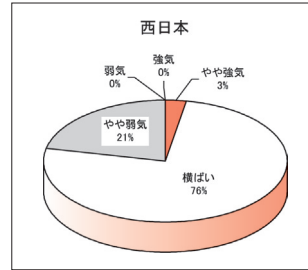
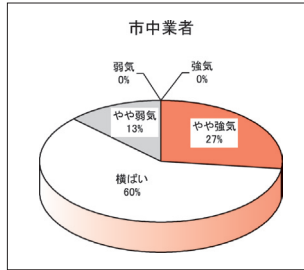
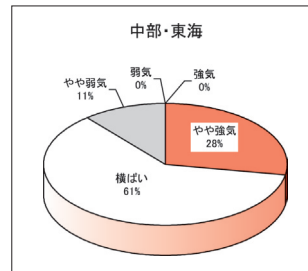
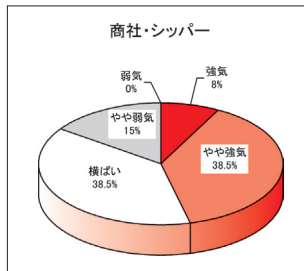
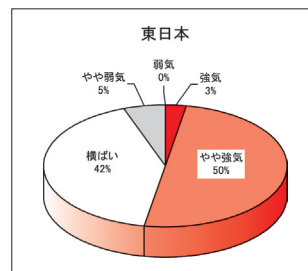
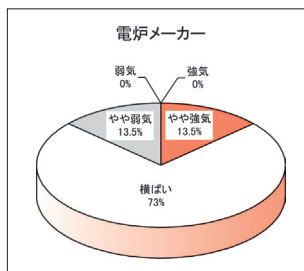
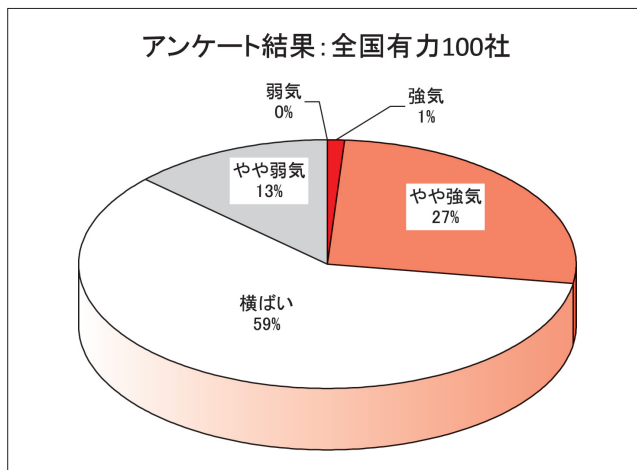
市中業者は「横ばい」が60%でトップだった。以下、「やや強気」が27%、「やや弱気」が13%で続いた。「強気」と「弱気」はともに0%だった。

◆地域別～東は強基調、西は横ばい～やや弱気が多数
地域別に見ると、東日本は「やや強気」が50%でトップだった。「強気」も3%あり、全体の53%が強基調だった。中部は「横ばい」が61%でトップ。以下、「やや強気」が28%、「やや弱気」が11%となった。西日本は「横ばい」が76%でトップ。以下、「やや弱気」が21%、「やや強気」が3%で続いた。「強気」と「弱気」は0%だった。

<個別コメント抜粋 ()内は回答>

▼3月末に輸出価格が急激に上がり、国内もそれに追従して多少上昇するのではないかと。ただ、値上がりは限定的で、様子見が続くと思われる(やや強気)。▼米屑影響で瞬間的な反発はあったものの、相場感としては横ばい(横ばい)。▼韓国メーカーの調達で湾岸価格は勢いついているが、国内メーカーの生産は今一つであり、伸びしろはあまりない(横ばい)。▼関東は値上がりだが、関西では在庫過多のため、横ばい若しくは多少の下げがあるのでは?▼大阪地区電炉各社の生産は調整気味で、単価は上昇し難い状況と想定。

GWに向けた在庫積み増しを図る意識はメーカー側にあるものの、3月末で一定在庫確保しており、しばらくは様子見状態で対応できる環境と想定(横ばい)。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

<http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】

■回答方法:4月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:3月26日～4月3日 ■回答率:91.0%(東日本90.0%、中部・東海90.0%、西日本92.5%)